

# 柴田町の地域学校協働活動

## 1 今年度の事業への取組について

柴田町教育委員会では、平成23年度から実施してきた「柴田町協働教育プラットフォーム事業」を引き継ぎ、家庭・地域・学校の協働による教育活動を通じた家庭・地域の教育力の向上や学校教育の充実、子供たちの健全育成や地域住民の自己実現と社会参画の推進を目的とした「柴田町協働教育推進事業（地域学校協働活動推進事業）」を実施している。

## 2 地域学校協働本部について

平成26年度から設置している柴田町協働教育推進委員会を、平成29年度から地域学校協働本部と位置付けし、委嘱された推進委員が年2回、事業の方向性や現状、課題等を共有している。また、平成26年度からコーディネーターを配置。平成30年度からは経験豊かな地域コーディネーターを統括コーディネーターに委嘱し、令和元年度からは地域学校協働活動推進員として、統括コーディネーターと地域コーディネーターによるコーディネート体制の組織化を実現。学校並びにボランティアがともに目的を共有できるよう工夫し、両者の負担を軽減した結果、地域学習や地域貢献活動等、子供たちが地域の「もの・こと」と関わる活動まで広がりを見せている。

## 3 事業紹介

### (1) 家庭教育支援活動

事業名	内容	備考
子育て親育ち講座・子育て親育ち思春期講座	柴田町家庭教育支援チームとの協働により「子育て親育ち講座」「子育て親育ち思春期講座」を開催していたが、チームの人員減少や高齢化等の事情により、今後の実施が困難な状況となったため、入学説明会等の機会に家庭教育に関するチラシを配布し、家庭教育に関する啓発活動を行った。	◆対象 ・小学校新入学 町内6小学校 ・中学校新入学 町内3中学校・1小学校
親のみちしるべ出前講座	宮城県版親の学びのプログラム「親のみちしるべ」を活用し、子育て中の親同士等が交流を図りながら親自身の気付きや子育てについて学び合うための出前講座を開催。	町内で活動する子育てサークルより1件申請
男性向け家庭教育講座	父子のふれあいや父親の積極的な育児参加を促すとともに、父親同士の交流を深めながら子育てについて楽しく学ぶことをテーマとした講座を開催。 ①夏休み親子工作教室 講師：なないろあとリエ 藤原久美氏 ②テーマ：親子でクッキング 講師：山田悦子氏 ③親子みそづくり体験 講師：農事組合法人 下名生ファーム	◆参加者 ①親子14人 ②親子14人 ③親子24人

<p>親のみちしるべで柴田町家庭教育支援チーム研修会</p>	<p>町内で活動する子育てサポーター「すきっぷ」に対し、宮城県版親の学びのプログラム「親のみちしるべ」の基本的なファシリテートの仕方について研修会を開催。</p> <p>◆講師 ・ 県家庭教育支援チーム 協議委員 中保 良子 氏</p>	<p>◆対象 子育てサポーターすきっぷ</p>
<p>「子育て支援ネットワーク協議会」を通じた連携と情報交換の強化</p>	<p>子育て支援に関する事業の企画・立案や柴田町子育てサポーターの養成・派遣、関係機関・施設間の連絡・連携体制の強化を図ることを目的に年3回開催。</p> <p>◆事務局：子育て支援センター</p>	<p>構成員 13 名（子ども家庭課、健康推進課、生涯学習課、幼稚園、保育所、児童館、社会福祉協議会、子育てサポーター、子育て支援センター（事務局））</p>



【親のみちしるべ出前講座】



【親子でクッキング】

## (2) 地域活動

事業名	内容	備考
<p>柴田町子どもフェスティバルの開催</p>	<p>子ども会育成会連絡協議会、柴田町教育委員会の共催事業。子供が一堂に会し、地区子ども会等が設けた遊びのコーナーで様々な体験をする。異年齢集団や異世代間、親子の交流の場を提供する。</p>	<p>【来場者 252 人】</p>
<p>ジュニア・リーダーの育成</p>	<p>子ども会活動の活性化、次世代のリーダーを育成。初級研修会・町技術研修会の実施。中級・上級研修会への参加。子ども会活動、子どもフェスティバルへの派遣。姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会の実施。定例会・自主企画イベントの開催。</p>	<p>・ 在籍数： 高校生 3 名、 中学生 6 名 計 9 名</p>



【ジュニア・リーダー自主研修会】



【子どもフェスティバル】

### (3) 学校支援活動

事業名	内容	備考
しばたっ子応援団(学校支援ボランティア)の派遣	学校の支援要請に応じて「しばたっ子応援団(学校支援ボランティア)」を派遣する。 この活動は、地域と学校が連携・協働して、幅広い地域住民の参画により、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域の人と人とのつながりをつくることを目的としている。	・登録者数(1月現在) 個人55名、任意団体23団体(164名)、事業所等59事業所 計219名(延べ人数)
キャリア教育支援 ①職場体験学習受入事業所等と学校との連絡調整 ②キャリアセミナー(職業人の話を聞く会)の開催	町内中学校が推進する「志教育」、「進路指導・キャリア教育」等の教育活動を教育委員会や地域が支援する体制を整備し、学校教育の充実を図る。 ①町内3中学校の職場体験学習の実施にあたり、学校支援活動事務局(生涯学習課)が窓口となり、町内の事業所等に職場体験学習の受入依頼、連絡調整を行う。 ②学校、教育委員会との協働により、町内外の様々な職業人との車座によるふれあいや講話を通し、進路に関する意識を高め、今の学校生活が将来の生活に結びついていることを確認する機会をつくる。	①職場体験受入事業所数 56事業所 ②キャリアセミナー 参加講師数 ・船岡中1学年:21名 ・槻木中1学年:17名 ・船迫中1学年:13名
協働教育推進委員会(地域学校協働本部)の開催	平成26年4月より設置。年2回開催。地域学校協働本部として、協働による教育活動を通じ家庭・地域の教育力の向上を図るとともに、学校教育の充実や子供たちの健全育成、住民の生きがいや、やりがいづくりを推進する。また、委員相互の連携を深めながら情報を共有し、より良い地域学校協働活動推進のために資質の向上を図る。	第1回6月24日開催 第2回2月24日予定 校長会担当校長、町内小中学校地域連携担当教諭、教育委員会各課・生涯学習施設職員、しばたっ子応援団員、生涯学習課職員(事務局)の計27名で構成
しばたっ子応援団(学校支援ボランティア)研修会	地域と学校が連携・協働した教育活動の充実に向け、学校のニーズに合った活動のボランティアの役割を再確認する。また、学校とボランティアの交流・情報交換を通じ、協働することの有効性の共通理解を高め、地域全体で子供たちの健全育成を図る。	①7月30日 参加29名



【しばたっ子応援団の派遣】



【キャリアセミナー】



【しばたっ子応援団研修会】

## 4 成果と課題

### (1) 成果

#### ①家庭教育支援活動

- ・家庭教育支援チームとして登録している子育てサポーター“すきっぷ”の会員減少等の影響もあり、全校で開催していた「子育て・親育ち講座」及び「子育て・親育ち思春期講座」を開催することができなかった。講座の代わりに、入学説明会等で家庭教育の啓発チラシを配布した。

#### ②地域活動

- ・ジュニア・リーダーの派遣依頼を多くいただき、少しずつ活躍の場が増えた。初級研修会については、今年度初めて亘理町・山元町と合同で行う予定。また、研修会や活動等を通し、ジュニア・リーダーの資質向上を図ることができた。
- ・今年度も教育委員会と子ども会育成会が協力し、柴田町子どもフェスティバルを開催した。参加した子供たちは、様々な遊びを通じて人と関わることを学び、地域の垣根を越えた子供同士の交流を図ることができた。

#### ③学校支援活動

- ・学校からの相談により各学校の特色がある学校支援活動が行われた。また、地域学校協働活動を実施するにあたり、目の前の活動に取り組むだけでなく、活動のねらいを重視した、地域と学校が連携・協働する姿が多く見られた。さらに、他の学校で実施している活動を自分の学校でも取り入れるといった横のつながりをつくってきた成果が見られ、地域学校協働活動の推進体制の強化が形となってきていると感じた。

### (2) 課題

関わっていただいているボランティアの高齢化による担い手不足などの課題はあるが、ボランティア同士の横のつながりから、新しい協力者も増えている。事業所のしばたっ子応援団員を増やすことで、今後も継続して地域学校協働活動を実施し、児童・生徒に切れ目なく、安定した学習の機会を提供することができるように、関係機関と協議・連携し、事業展開を図る。

## 柴田町 柴田町立船迫小学校(音楽科)「ドラムサークル活動」

- 市町名 柴田町
- 学校名 柴田町立船迫小学校
- 期 日 令和7年12月9日(火)
- 内 容 音楽科(第1・2学年)

### 「ドラムサークル活動」

- ・さまざまな楽器との触れ合いや、友達とリズムを合わせることを通して、リズムに乗る楽しさや一体感を感じ、音楽をより身近に感じられるようにする。

### ○講 師

ワクワクドラムサークル代表 山澤 裕子 氏



### ○指導補助

佐山 京子 氏

### ○児童の声

- ・楽器に番号がついていて、ドレミが分かりました。チューリップの曲を演奏してみたら、とてもきれいな音が出て、楽しくなりました。

(1年生)

- ・楽器の音を聴いて、動物の声を当てるクイズがありました。楽器がたくさんあって、いろいろな音が出て、楽しかったです。

(1年生)



- ・いろいろな楽器をさわらせてもらいました。その中でも、マラカスのシャカシャカという音が気に入りました。(1年生)
- ・いっぱい楽器があって、すごいなあと思いました。私は、カシシという楽器が好きになりました。(1年生)
- ・明るい音が、たくさんありました。明るい音を聞くと、とても元気になりました。(1年生)
- ・見たことのない楽器、使ったことのない楽器がたくさんあり、びっくりしました。いろいろな楽器をさわることができて、うれしかったです。(2年生)
- ・いろいろな曲に合わせて音を出すのが、とても楽しかったです。僕が走るとみんなが音を出し、僕が止まると音をストップさせるゲームがおもしろかったです。走るのは、疲れしました。(2年生)



- ・前に少しだけマラカスを使ったことがあり、その時に、マラカスの音が好きになりました。今日もマラカスがあったので、音を出してみました。やっぱり、いい音だなあと思いました。(2年生)
- ・アサラトという楽器を、初めて触りました。とてもきれいな音が出る楽器で、とてもうれしくなりました。(2年生)
- ・音楽に合わせて、音を出すのがおもしろかったです。みんな持っている楽器が違うので、いろいろな音が合わさった時は、もっとおもしろかったです。(2年生)

#### ○講師から

- ・1年生は、ファシリテーターの足踏みに合わせて、リズムを打つ活動が楽しそうで、1年生に合った活動だったと思います。先生から指名されて、みんなの前で足踏みの動きをした男の子は、とても上手に活動していました。2年生は、1組と2組に分かれて、トン・シャカシャカの4拍子を打つと、「あっ、4拍子だ」と、うれしそうに言っていたのが、とても印象的でした。音楽の時間に学習したことを、リズムを打つことで実感したのだと思います。



#### ○教職員の声

- ・子供たちも笑顔で楽しそうに活動していました。触れたことがない楽器がたくさんあり、興味津々でした。是非、来年度もお願いしたいです。ありがとうございました。
- ・私自身も、初めて見る楽器ばかりで、子供たちにとっては、本当に貴重な体験ができたと思います。中でも、時期的にも、子供たちがワクワクできそうな曲（あわてんぼうのサンタクロース）に合わせて、自由に演奏していた所は、子供たちの姿や目が生き生きとしていました。ありがとうございました。
- ・なかなか体験できない楽器を、子供たちが自由に演奏することができ、貴重な活動ができました。ありがとうございました。



#### ○教育事務所から

多彩な楽器に触れ、音の重なりを全身で楽しむ姿が印象的です。低学年らしく直感的にリズムを捉え、仲間と一体感を味わう経験は、音楽への興味を広げる貴重な機会となっていました。また、既習事項と体験が結びつくことで、子供たちの学びがより深くなることを感じました。



# 柴田町立船岡小学校

〒989-1604  
柴田郡柴田町船岡東1丁目2番60号  
Tel 0224-55-1064  
Fax 0224-55-5185  
児童数 500名



学校教育目標

豊かな心を持ち 自ら考える たくましい児童の育成

児童の頑張りを応援する合言葉 **いい知恵(知) いい汗(体) いい笑顔(徳)**

特色ある協働教育

～読書活動～



読み聞かせボランティア

低学年を中心に読み聞かせを継続的に行い、読書への関心や意欲を高めます。

～自然体験～



登山活動

山登りを通して、自然の豊かさや励まし合いながら活動する楽しさを学びます。

～福祉学習～



車椅子等福祉体験

キャップハンディ体験から、お互いに認め合う社会をつくる能力や態度を育成します。

～安全教育～



交通安全指導

見まもり隊と連携し、交通安全教室や登下校中安全な歩行の仕方を学びます。



# 柴田町立槻木小学校

〒989-1758 宮城県柴田郡柴田町槻木駅西2-14-1 児童数 450名  
TEL 0224-56-1029 FAX 0224-56-4617



令和5年に槻木小学校は150周年を迎えました

地域と連携した教育活動(読み聞かせ、総合的な学習の時間、ゲストティーチャー)



読書ボランティアの方の協力により、読み聞かせを行い、児童の読書への関心を高め、豊かな心を育てています。



農家の方々の協力を得て、田植えや稲刈り、販売売上金の寄付などの体験的な活動を行い、地域や自然を愛する心情を育てています。



「しばたっ子応援団」からゲストティーチャーを招き、地域社会とのつながりを強めながら、コミュニケーション力も高めています。



# 柴田町立柴田小学校

〒989-1701 柴田郡柴田町大字東坂字網谷内30  
Tel: 0224(56)1430 FAX: 0224(56)1616  
E-mail: info@shibata-es.shibata-town.ed.jp  
HP: https://sites.google.com/view/shibasyou/

校長: 高橋 令 児童数: 53名



柴田キャラクター  
しば君くん  
ゆずさちゃん

伝統芸能「大黒舞」



地域の伝統芸能「大黒舞」を地域の方々から教わって引き継いでいます。

田んぼの学習



地域の方に田植えや稲刈りを教わり、食や環境について考えています。

地域合同大運動会



地域と学校が一体となって運動会を実施しています。

柚子学習



地域特産の「雨乞の柚子」のお話を聞き、柚子料理を作ります。



# 柴田町立船迫小学校

〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫三丁目1の3  
TEL 0224-55-5394 FAX 0224-55-1262  
児童数 320名

地域と協働して開かれた学校づくりに努める

学習支援ボランティア



「しばたっ子応援団」の支援を受けて「ミシンの使い方」について学んだ。

安全ボランティア



毎日、地域の皆様に児童の登下校時の安全を見守っていただいている。

福祉体験活動



社会福祉協議会の方の支援を受け、体験を通して福祉について理解を深めた。



# 柴田町立西住小学校

〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町船岡字大住町1番地の1  
TEL:0224-53-3227 FAX:0224-52-0615 児童数 113名

## 地域と共に



「わくわくまつり」地域の皆様に教えていただく昔遊び。子供たちの楽しい出店。互いに楽しい時間を過ごします。

## しばたっ子応援団



町ボランティアの皆様、様々な体験活動や特別授業を行っていただきます。子供たちの目がいつも以上に輝く時間です。

## 仙台大との連携



「未来先生」としての授業補助、「未来アスリート事業」での特別授業、子供たちの学びの広がり、深まりにつながっています



# 柴田町立東船岡小学校

〒989-1611 宮城県柴田郡柴田町大字上名生字下中川93-1 児童数 220名

電話 0224-55-1811 FAX 0224-55-2515

## 地域ボランティアの活用



地域の農家の皆様にご指導いただき、学校田実習を行っています。

## 東船岡秋祭り



児童がおみこしをかつぎ、町内を練り歩きます。地域・PTAと一体となったお祭りです。

## 新しい学校を創る集い



東船岡小学校は、県内第一号のコミュニティ・スクールとして活動を継続しています。



# 柴田町立船岡中学校

—教育目標：豊かな品性・強い心身・確かな学力をそなえた生徒の育成—

〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字七作26  
TEL:0224-55-1162 FAX:0224-55-5444  
全校生徒:413名

船中HP



## 地域体験学習



「花のまち柴田」の良さを伝えられる町民の育成を目指した取組です。学年間の連帯感向上にもつなげています。

## キャリアセミナー



柴田町生涯学習課と連携し、柴田町で活躍する社会人の方々から「働くことの意義」について講話をいただき、職業観を高めていくための取組です。

## 文化祭ステージ発表



地域の方々のご指導を通して、自分たちが住む地域に親しみを持ち、郷土を愛する気持ちを育む取組です。学年の枠を超えて発表を行います。



# 柴田町立槻木中学校

〒989-1757 宮城県柴田郡柴田町槻木東2-3-1  
TEL 0224-56-1331  
FAX 0224-56-4267  
生徒数244名

## 地域に貢献し隊



地域の方々と視中生が一緒になって、地域のためにできることを考え、自分が住む行政区ごとに実施しました。

## さくらの剪定



春にさくらが満開になるように、地域の方に教えていただきながら、道場の敷地内のさくらを剪定しました。

## 地域の教育力



一年生では、自分が住んでいる地域の歴史や産業などについて、地域の方から直接教えていただきました。



ラベンダー事業



校地内で栽培しているラベンダーを使い、装飾品等を作成し、公共施設に配布する。地域人材を講師に招き、交流を図りながら行う地域貢献活動として継続している。

桜の剪定 地域清掃



柴田町さくらの会ジュニアの会が発足。1・2年生が、3月にさくらの会の方と共同で剪定を実施。10月頃には落ち葉掃き等の地域の清掃活動を実施している。

キャリアセミナー ハイスクールセミナー



生涯学習課の協力を得て、地元の職業人を講師に招き、将来をテーマに研修会を開催している。また、地元の高校とオンラインで高校についての勉強会を実施している。